

第2回

[日 時] 平成30年6月16日（土）18:30-20:30

[場 所] 石巻専修大学5号館3階学生ホール

[テーマ] 世界に誇れる石巻地域にしよう -発信！未来へ-

[使用したテキスト] 『耕人』第7-2号.pdf（塾長から塾生へのメッセージ）

[活動内容詳細]

● 始まりのあいさつ

リーダーの掛け声に合わせて、あいさつや返事の練習に取り組む塾生たち。

● 塾長から（木村塾長）

今日の活動をする前に、班長を中心にグループごとにまとまってあいさつの練習を行っていました。その姿は耕人塾の目指すところであり、更に、このような姿を塾生みんなの力で高めてほしいと、激励されました。



班長がリーダーになって今日の活動がスタートしました。
全体の進行も、塾生が主体的に行いました。

● 『プロジェクトK』の趣旨説明（畠中指導委員）

プロジェクトの“K”は、耕人塾の“K”、川開き祭りの“K”のほかに、「志」「協力」「工夫」「行動」「交流」「心をこめる」「感謝」「感動」などの“K”もあります。

特に、川開き祭りは石巻地方最大のイベントです。昨年度に引き続き、祭りの中で、“ゴミを減らす”ことと“でたゴミを集める”ことを実践します。今年度は、昨年度以上にゴミ拾いを「笑顔で楽しく活動しよう」と塾生に話されました。



【今日の活動】

- 1 『プロジェクトK』のキャッチフレーズを考える。
(ゴミを減らすための呼び掛けアピールとして)
 - 2 今年度の活動内容を決める。
(でたゴミを集めるためのゴミ箱作りやポスター作り等に向けて)
- 『プロジェクトK』 応援団の紹介 (石巻青年会議所の皆さん)

ゴミのない「川開き祭り」にするために、私たちも活動に参加します。
 - 『プロジェクトK』のキャッチフレーズを決めよう
(1) 各班に分かれて「きれいな祭り」にするためのキャッチコピーを考える塾生たち。



指導委員になっている大学生も各班の話し合いに参加し、助言をしていました。

(2) 各班の代表が、全体場でアイデアを発表しました。



聞き手に分かりやすく伝えようと工夫しながら発表していました。

【各班から出されたキャッチフレーズ】

<1班>

- ・拾ってすっきりみんなの笑顔
- ・拾って繋げるみんなの絆

<2班>

- ・手元を見ずに足元見よう - かつこいいごみ拾い -

<3班>

- ・ From your own !
- まごべえもうらやむ美しい祭りに -
- ・ こっそり捨てずにごっそり拾おう

<4班>

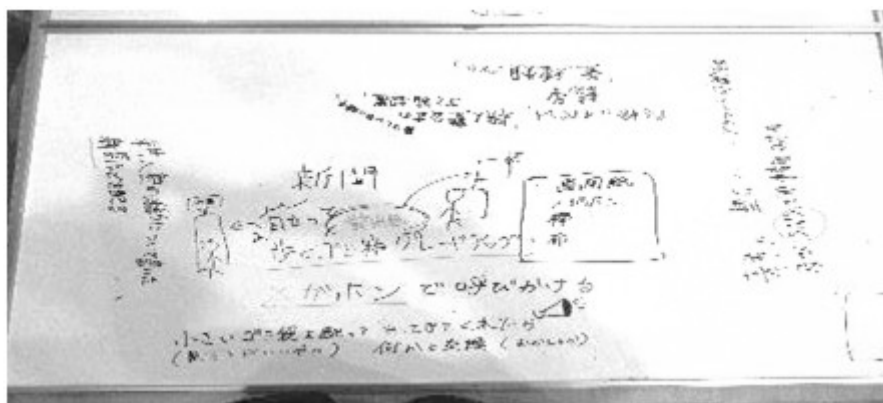
- ・ ちゃんとごみを捨ててける (英語と中国語で表示)

●参加した塾生・指導委員・運営委員の投票で決定 (1人2票の投票)

↓ ↓ ↓ ↓ ↓ 決定

From your own !
- まごべえもうらやむ美しい祭りに -

- 今年度の『プロジェクトK』をどのような活動にするか
 - (1) ゴミ箱の工夫 (バスケットボール型、捨てる時音が鳴る、問いかけ式のゴミ箱)
 - (2) 呼びかけの工夫 (のぼり、ポスター、メガホン) など



班ごとにホワイトボードにまとめた活動の一例

- 塾長から (木村塾長)

「耕人」第7-2号に掲載されている「サムシング・グレート」から学ぶことについて話されました。また、「耕人」を読む時は、1回読んだら、2回目は線を引いて読み、3回目は大事なところを考えて読むなど、是非3回読むことをお話されました。
- 次回予告

『プロジェクトK』は、平成30年7月14日 (土) 18:30 石巻専修大学

メニュー

ホーム	▼
耕人塾の活動	▼
令和2年度の活動	>
令和元年度の活動	>
平成30年度の活動	▼
第13回「耕人塾」第7期閉塾式	
第12回	
第11回	
第10回	
第9回	
第7-8回 宿泊研修	
第6回	
第5回	
第4回	
第3回	
第2回	
第1回	
平成29年度の活動	>
平成28年度の活動	>
平成27年度の活動	>

平成26年度の活動

平成25年度の活動



平成24年度の活動

報道・受賞